

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（令和5年度）

<評価>

| | |
|--------|-------------------|
| 施設名 | しらゆり荘 |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 |
| 評価者 | 指定管理者選定委員会 |

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

| 評価項目および評価の視点 | 評価 | 評価理由・改善すべき点等 |
|---|-----------|--|
| 1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報管理規程および情報管理規程を設け、研修を実施する等、適正に運用している。 労働環境法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。 労務環境調査で助言のあった衛生推進者の届出について、即時に対策を講じ、改善に取り組んだ。 空調等の適正利用や資料等の電子データ化に努め、環境負荷の低減に努めている。 令和元年6月の実費負担金の紛失事故発生を踏まえ、同年12月から徴収方法を電子マネー決済へ変更するとともに、会計規程に従い、適正な会計処理を行っている。 |
| 2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か しらゆり荘運営委員会の評価は良好か | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等による意見・要望に細やかに対応し、サービス水準の維持・向上に取り組んでいる。 支援技術向上、法令遵守等の研修を行い、虐待防止や動作介助、障害特性に応じた支援方法など、業務内容に沿った研修メニューを組み、職員の育成と職場の活性化に努めている。 施設の利用状況は、4年間の平均で88.4%であり良好である。 利用者アンケートによる満足度は4年間の平均で73.8%であり、評価は良好である。 運営協議会の施設全体に対する評価は良好である。 |
| 3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 防災訓練を毎月実施するとともに、災害時マニュアルを整備し、緊急時に備えている。 施設賠償責任保険に加入し、損害保険の加入状況は適切である。 |
| 4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 個々の利用者の状況に対応できるよう、効率的な人員配置がなされている。 再委託の範囲は適正である。 コロナや物価高騰の影響により、事業および収支計画に軽微な変更は生じたが、概ね計画どおり実施した。 |
| 5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区が求める障害特性に応じた支援について、短期入所や日中一時支援では、支援体制を強化し、強度行動障害等の受け入れを行っている。 事業者の提案により、グループホーム退居後の生活を見据え、福祉事務所や相談支援事業所、通所先等と連携し、日常生活および生活技能習得の支援を行っている。また、24時間対応施設として、職員同士の引継ぎを可視化することにより、安定した支援の構築に取り組んでいる。 |
| 6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 専門人材の確保が難しい中、区内雇用率は4年間の平均で60.2%であり、区内雇用を努めている。 再委託や物品調達において、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 コロナの影響により、町会の会合等の開催が実施されていないが、町会の防災訓練への参加や、運営協議会の書面開催等、地域とのつながりの維持に努めている。 |
| 総合評価 | (講評) 良 | <ul style="list-style-type: none"> 項目全般について区が求める基準を満たしている。 コロナ感染拡大防止について、区の指示に基づき、手指消毒等の感染予防対策に取り組み適切に対応した。感染者発生時には、濃厚接触者の特定を迅速に行い、休業することなく施設を運営した。 24時間対応施設として、職員同士の引継ぎを可視化することにより、安定した支援の構築に取り組んでいる。 |